

# 2023年度（令和5年度）総合的な学習の時間年間指導計画

校番（69）福山市立戸手小学校

※年度当初の計画です。学習過程に変更がある可能性があります。実際の学習・活動の様子は、別紙「各学年報告書」等をご覧ください。

学年	教科	戸手小 目標	評価の観点	評価の観点の趣旨			
5年生	総合的な学習の時間	探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする。	知識・技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けているとともに、地域の特徴やよさが分かり、対象のもつ意味や価値、不思議さや魅力に気付いたりそれらを感じ取ったりしながら認識を深めている。			
			思考・判断・表現	地域の人、もの、ことと自分自身との関わりから思いや願い、問いをもち、その実現に向けて他教科等で身に付けた資質・能力も活用しながら、自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析してまとめたり表現したりしている。			
			主体的に学習に取り組む態度	地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとしている。			
月	単元名	単元のねらい	学習活動 【課題の設定】【情報の収集】 【整理・分析】【まとめ・表現】	単元の評価規準	外部講師 企業	他教科等との 関連	時数
4 5 6 7	住みよい町 プラン1	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症にかかわる世の中の動きに着目し、人々が安心して暮らせる世の中についての学習課題を設定することができる。</li> <li>高齢者疑似体験等を通して、高齢者や障害を持つ人が、どんなことに困り、町のどんなところに住みにくさを感じるのかを考えることができる。</li> <li>体験したことや調べたこと、また、自分に出来ることを、活動報告書にまとめることができる。</li> <li>戸手の町がだれにとっても住みやすい、住み続けられる町にするにはどうすればよいかを考えることができる。</li> <li>ユニバーサルデザインの工夫や考え方を調べることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は、なぜお年寄りや医療従事者に優先して行われるのかということについて話し合う。</li> <li>SDGsの17の目標から健康に関連する「すべての人に健康と福祉を」というところから、健康と福祉とは何かを考える。 【課題の設定】</li> <li>★福祉についてウェビングマップを作成する。</li> <li>タブレットを使い、福祉に関する現状や取り組みを調べる。 【情報の収集】</li> <li>★自分の調べたい福祉について決め、調べる。</li> <li>高齢者日常生活疑似体験を行い、戸手の町の課題をまとめる。 【情報の収集】【整理・分析】</li> <li>みんながすこしやすすい町にするためにどうすればよいか、自分の考えをまとめる。 【まとめ・表現】</li> <li>ユニバーサルデザインについて調べる。 【情報の収集】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉について調べている。</li> <li>戸手の町は住みやすいかどうかを考え、学習課題や調べ方を考えている。</li> <li>福祉体験活動を通して、体が不自由な人の日常生活で困ることに気づき、自分にできることを考えて実行しようとしている。</li> </ul>	戸手学区福祉を高める会	(道) C17 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度  (国)「みんながすこしやすすい町へ」	20
9 10 11 12	住みよい町 プラン2	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の方から話を聞き、キャリア教育、SDGsについての理解を深める。</li> <li>それぞれの分野で活動されている方の話から、仕事内容や仕事への思いを聞き取ることができる。</li> <li>「戸手の町のみんなが住みやすくするためには、どのように関わり合えばよいか(TDGs)」の考えを出し合い、学習課題を設定することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の方から話を聞き(児童の要望により)、キャリア教育、SDGsについての考え方を学ぶ。 【情報の収集】【整理・分析】</li> <li>【情報の収集】【整理・分析】</li> <li>★インタビューを通して学習したことや気づきをまとめ、学年で交流する。 【まとめ・表現】</li> <li>「戸手の町のみんなが住みやすくなるための関わり方」の考えを書き、話し合う。 【課題の設定】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く人の思いやかわり方の工夫を見つめることができる。</li> <li>グループごとに企業や団体の方の話を聞き、それぞれの分野で働く人の思いや活動内容を整理・分析し、かわり方を考えている。</li> <li>インタビューや交流体験等で学習したことをもとに、今後の自分のかかわり方を考え、実行しようとしている。</li> </ul>	オンライン、出張授業をしているだけの企業(児童の希望により決定)	(道) C14 勤労公共の精神 B7 親切、思いやり  (国)「グラフや表を用いて書こう」「あなたはどうか考える」	29
1 2 3	住みよい町 プラン3	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習をいかして、くらしやすい町について考えることができる。</li> <li>プレゼンテーションで、分かりやすく考えをまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの生活の中でくらしやすい町にするために改善できることを考える。 【整理・分析】</li> <li>みんながくらしやすい町にするための目標(TDGs)をたて、プレゼンテーションを行う。 【まとめ・表現】</li> <li>★表現方法を考え、プレゼンしたり、成果物にまとめたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もがくらしやすいまちについて考え、表現している。</li> <li>開発したプランの良さが伝わるように、資料を用いて、話の構成を工夫しながら、説明することができる。</li> <li>調べたり、考えたりした「施設・道具の工夫」から自分たちの生活を改めて見直し、改善を考えている。</li> </ul>	お世話になった地域・企業	(道) C16 集団生活の充実	21
計							70

